

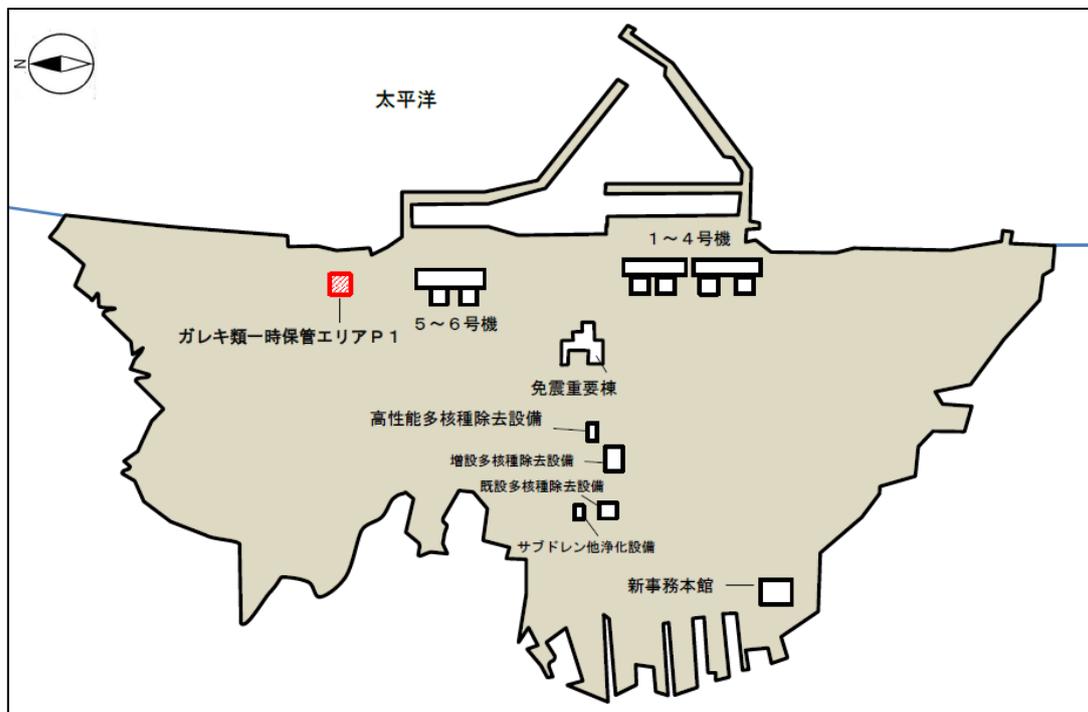
福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和2年9月29日（火）
- 2 確認箇所
ガレキ類一時保管エリアP1南側
- 3 確認項目
除伐作業で発生した伐採木の仮置き状況

4 確認結果の概要

令和2年9月11日のパフォーマンス向上会議で、ガレキ類一時保管エリア南側において、伐採木の管理不備（作業表示札なし、消火器設置なし等）が指摘されており、東京電力はこれらの指摘事項について対策を実施したとのことであったため、本日は対策の状況を確認した。

- ・伐採木はガードレール外側でフレコンバッグ（約130袋）に収納され仮置きされていた。（写真1）
- ・フレコンバッグが仮置きされているエリア内に工事標示札及び消火器が設置されていた。（写真2）
- ・東京電力によると、令和2年度中に伐採木を固体廃棄物一時保管場所へ搬出する予定とのことであった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
フレコンバッグの仮置き状況
フレコンバッグ内に伐採木が保管されている



(写真2)
工事標示札及び消火器の設置状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。